

2023 PHOTO REPORT

活動報告



統一地方選挙
公認証・推薦証伝達式



東京ルネッサンス21
時局セミナー



全国政調会長会議



八王子総支部
定期総会・市議選総決起大会



地元のスポーツ大会



日ASEAN友好協力50周年
インドネシア



日ASEAN友好協力50周年
フィリピン



地元の行事



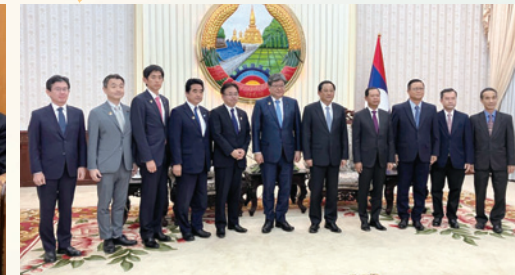
政調会長として全国へ



日曜報道 THE PRIME



教育人材確保について総理と手交



日ASEAN交流ラオス



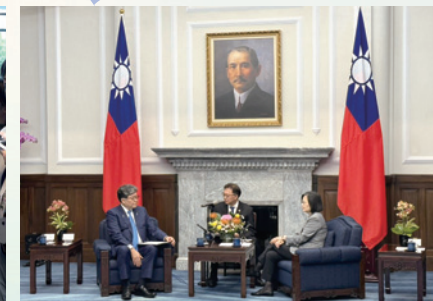
靖国参拝



政調会長 再任



記者会見



台湾を訪問 蔡 英文総統と会談



予算委員会で質疑(党を代表して)



日本遺産フェスティバル
in 桑都・八王子



第27回映画鑑賞会



日・グローバルサウス連携本部

ごあいさつ

皆様お揃いで輝かしい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。
2期目となった党政務調査会長としては、物価高、エネルギー価格の高騰から国民生活と企業の営みを守る為の総合経済対策と、その裏付けとなる補正予算を成立させる事が出来ました。政策を総動員してデフレからの完全脱却と持続的質上げに向け、経済をもう一段上のステージへと押し上げてまいります。
又、一昨年から続けてきた党外交としてのASEAN支援は、日ASEAN友好協力50周年の特別サミットとして、大きな成果を出す事が出来ました。アジアのリーダーとしての日本の立ち位置を明確にし、安全保障も経済もASEANを牽引してまいる所存です。
一方、八王子市政では、3期12年、まちづくり人づくりの先頭で頑張って頂いた石森市長の勇退を受け、前東京都局長 しやけ和夫 氏を党として推薦する事を決定しました。都内唯一の中核市として、多摩地区のリーディングシティとしての使命を国、都との連携を今まで以上に強化し、前進させていく決意です。その目的達成の為、「誇りある我がまち八王子をつくる会」(会長：下田直啓)を結成し、私も発起人に加わりました。皆様にも是非、参加頂きますようお願い申し上げます。

私が所属する清和政策研究会の政治資金パーティーの会計処理をめぐり、国民の皆様にご不安を抱かせ、政治不信を招く事になった事を深くお詫び申し上げます。会を纏める一人として、責任を痛感し、党政務調査会長の職を辞する事としました。本件は既に刑事告発がなされ、捜査段階にある事から現時点で詳細な説明が出来ない事を心苦しく思いますが、私自身の政治資金についても事実関係の精査を行い、出来る限り速やかに説明責任を果たしてまいる所存です。
初心に帰って、信頼回復に努力する一年としてまいりますので、ご指導をお願いし、新年のご挨拶と致します。



叩き上げの都庁マン しやけ和夫さん

令和6年 新春

衆議院議員

萩生田 光一

Profile プロフィール

昭和38年8月31日、八王子生まれ AB型 乙女座
共助保育園卒→市立十小→第二中→
ひよどり山中(第一期生)→早稲田実業→明治大学卒業
普通のサラリーマン家庭に育つ

大学在学中より政治の世界に入り、最年少27才で、
八王子市議会議員に初当選
議会運営委員長・病院対策特別委員長・自民党三多摩
14代青年部長を歴任(3期)、37才で都議会議員(1期)
市政・都政に新風

40才 第43回衆議院議員選挙、初当選(1期)
ブレのない、まっすぐな政治信条

42才 第44回衆議院議員選挙、当選(2期)

43才 自民党第41代青年局長→副幹事長
党の内側から改革実践

44才 福田内閣・麻生内閣で文部科学大臣政務官407日
校内LAN100%や中学校の武道場整備などスクールニュー
ディール政策を掲げ、子ども達の教育環境向上に尽力
現場目線で教育改革

45才 第45回衆議院議員選挙、121,867票を頂くも惜敗
大学で客員教授等を務めながら充電
八王子の隅々に目を配り、耳を傾ける
とことん現場感覚を磨く行動派

第46回衆議院議員選挙、121,433票の支持を頂き、
国政へ復帰を果たす(3期)
党総裁特別補佐 兼 副幹事長 兼 選対事務局次長を拝命
都議選全当選を牽引
バージョンアップで再任

自民党筆頭副幹事長に就任
総裁特別補佐、選対事務局次長を兼務
内閣改造、党役員人事にて党筆頭副幹事長、
総裁特別補佐、選対事務局次長を再任
国会予算委員会理事、文部科学委員会筆頭理事

第47回衆議院議員選挙、126,024票の支持を頂き、
4期目の当選を果たし、党役員を再任(4期)
第3次安倍改造内閣にて内閣官房副長官・
内閣人事局長を拝命
内閣のど真中で経験を積む

第3次安倍再改造内閣にて内閣官房副長官・
内閣人事局長に再任

第48回衆議院議員選挙、122,331票の支持を頂き、
5期目の当選を果たす(5期)
第4次安倍内閣にて自民党幹事長代行を拝命
第4次安倍改造内閣にて自民党幹事長代行を再任

第4次安倍再改造内閣にて文部科学大臣 兼
教育再生担当大臣に就任

57才 菅内閣にて文部科学大臣 兼 教育再生担当大臣に再任

岸田内閣にて経済産業大臣に就任
第49回衆議院議員選挙、149,152票の支持を頂き、
6期目の当選を果たす(6期)
第2次岸田内閣にて経済産業大臣に再任
自民党東京都支部連合会長に就任

59才 第2次岸田改造内閣にて自民党政務調査会長に就任

60才 第2次岸田第2次改造内閣にて自民党政務調査会長に再任
(令和5年12月現在)



●父・妻・(一女・一男)それぞれ家族を持ち・孫一人
趣味:スポーツ 野球・ラグビー(しかし、最近は観る側)
映画鑑賞(後援会の映画会は27回を数える)
●モットー
"ONE FOR ALL, ALL FOR ONE"
「ひとはみんなのために、みんなはひとりのために」
というラグビーの合言葉です。

詳しい政治姿勢や活動を紹介している各サイトをご覧ください。



はぎうだ光一
ホームページ



はぎうだ光一 ブログ
「永田町見聞録」



はぎうだ光一
「facebook」



はぎうだ光一
「Instagram」

Youtube チャンネル
「はぎうだ光一のこのころ」
チャンネル登録をお願いします▶



皆さんのご意見を是非お知らせください。
e-mail hagiuda@ko-1.jp

つなげたい！子どもたちの夢、日本の未来。
自由民主党東京都第24選挙区支部
はぎうだ光一 事務所

■八王子事務所 〒192-0046
東京都八王子市明神町 4-1-2
ストーク八王子 205
TEL.042-646-3008 FAX.042-646-3051

■国会事務所 〒100-8982
東京都千代田区永田町 2-1-2
衆議院第2議員会館 1205号室
TEL.03-3581-5111 内線 71205
FAX.03-3508-3704

<https://www.ko-1.jp/>

2024年上半期
後援会等の今後の予定
ご参加いただける方は事務局までご連絡下さい。

自由民主党 八王子総支部 定期総会

日時：2024年3月2日(土) PM2:00
場所：織物組合 講堂

第11回 グラウンドゴルフ大会

日時：2024年4月20日(土)
場所：市役所北側河川敷広場

2024 Ko-1 CUP レディースフットサル大会

日時：2024年5月12日(日)
場所：東京フットボールセンター八王子富士森競技場

第21回 ゴルフコンペ(予定)

日時：2024年7月2日(火)
場所：八王子カントリークラブ

第14回 女性部旅行会

日時：2024年 春以降 予定
場所：未定

2期目の党政調会長として改革、政策を更に前進！ デフレからの完全脱却、物価高を超える賃上げに挑戦！

叩き上げの都庁マン
前東京都局長

しやけ和夫さんを推薦決定！！



しやけ和夫さん

まで昇り詰めた珍しいキャリアの都庁マンです。現場主義をモットーに都庁とのしっかりとしたパイプを活かし、市民目線で八王子市の問題解決と次世代のまちづくり・人づくりに必ずや力を発揮してくれると確信します。

自民党八王子総支部(水野 じゅん支部長)は、本年1月21日施行の八王子市長選挙に、東京都の局長職を退任した、しやけ和夫さんの推薦を決定しました。

又、しやけ和夫さんを支援する政治団体「誇りある我がまち八王子をつくる会」を自民・公明・無所属有志の市議が加わり、地元経済界、スポーツ・文化団体を始め、各界各層の皆さんと結成しました。

しやけ和夫さんは学校卒業後、海上自衛隊に勤務し、都庁へ転職の後、初めての仕事で、都立大の目黒から南大沢への移転に携わったことから、市内松が谷で新生活を始めました。子育て時代は、みなみ野に転居をし、町会活動に参加したり、子供の学校行事を応援する中で八王子市の魅力に惹かれ、八王子市の更なる可能性に挑戦したいと志を新たに持たれました。16万人余の職員を有する都庁は霞が関の官僚に負けない優秀な職員が数多くいますが、真に現場からの叩き上げで議会に出席する僅か23名の局長まで昇り詰めた珍しいキャリアの都庁マンです。現場主義をモットーに都庁とのしっかりとしたパイプを活かし、市民目線で八王子市の問題解決と次世代のまちづくり・人づくりに必ずや力を発揮してくれると確信します。

日本遺産のまち 八王子市が全国を牽引！

“日本遺産フェスティバルin桑都八王子”盛大に開催！！

“日本遺産フェスティバルin桑都八王子”は、全国104の日本遺産の関係者が八王子に集まり、成功裏に終了しました。

メイン会場となった東京たま未来メッセでは、市の整備した施設前の広場(えきまえテラス)で、薬王院伝統の護摩法要を行い、火柱が上がり、喝采が起きました。又、八王子車人形、芸者衆、山車やお囃子、獅子舞など、オールスターで本市のテーマ“霊気満山 高尾山”を披露したおもてなしが出来ました。会場では、織物のまちとして栄えた伝統技術の体験、希望者には少し足を延ばして自然豊かな高尾山、八王子城跡などの散策も楽しんでいただきました。夜には街中の飲食店紹介マップを作成し、八王子の美味しい逸品に皆さんが満足され、真に都市と自然の両面の顔を持ち、歴史・文化・伝統に裏打ちされた街として全国から賞賛をいただく事が出来ました。日本遺産は一度認定を受けても永遠ではありません。認定が目的化しないように構成要素を引き立たせる、例えば、遊歩道やトイレ等のハード面の整備、踊りや鳴り物のソフトの継承等、両面をしっかりと磨き上げなければ、入れ替えをする厳しいルールを文科大臣の時に作りました。今後は、都心に宿泊する外国人観光客を今まで以上に呼び込み、千客万来、全国の日本遺産を牽引するような八王子を目指します。



八王子駅南口“集いの拠点”整備事業

“ミライテラスプロジェクト”いよいよ始まる！！

JR八王子駅南口の医療刑務所跡地に計画中の“集いの拠点”は設計・施工から将来の維持管理まで行うPFI事業者も決定し、本格的に動き始めました。

懸案だった土地の権利移転は都市計画公園の特例適用が採用され、2/3を市が国から購入する一方、1/3は国有地のまま無償で市が賃貸を受けられる事となり、市の財政負担を大幅に抑制する事が出来ました。国有地とは言え、長い間、市民は使う事が出来なかった閉ざされた矯正施設を公園として、市民の皆様へ還元する事が出来たと思っております。

約5haの広大な敷地には、大屋根広場に木造舞台も併設した歴史・郷土ミュージアム、ミニコンサート等も出来る交流スペース、館内でも屋外でも本を持ち出せる憩いライブラリー等の施設と家族や仲間と寛げる芝生の広場が広がります。広域避難場所としての機能も兼ね備え、飲み物等の備蓄も行います。令和8年、秋のオープンに向け、更に内容を充実出来るよう追い風を送ります。



“集いの拠点”整備事業イメージ図

党政調会長として議員外交で日本の新たな立ち位置を！ 日ASEAN50周年をサポート！

この一年、議員外交で岸田政権の外交政策を支えてきました。G20議長国のインドを始め、台湾、そしてタイ、ベトナム、ラオス等、ASEAN6ヶ国を訪問する一方、党内にも日・グローバルサウス連携本部を設置し、自ら本部長としてアフリカ・中米・島嶼国の大臣等、要人の訪日時には党本部でお迎えし、会談を重ねてきました。特にASEAN各国の若手官僚を2025関西・大阪万博の組織委員会事務局に受け入れ、研修を兼ね、スタッフとしても働いて頂く企画も実現しました。

主催者の一員として、万博の準備運営を経験した若手職員を中心に将来はASEANの国々でも万博のような国際イベントを開催出来るようにと願って提案しました。各国から高い評価を頂き、来日調整が始まりました。万博に合わせて、地方の観光地を回って頂き、滞在日数を増やしたり、前売りチケットを呼び掛け、インバウンドを増やす試みにも協力して頂きます。



130万・106万の年収の壁を乗り越え、賃上げを後押し！

私の予算委員会質疑を機に始まった年収の壁対策が昨年10月からスタートしました。パート・アルバイトの方々が扶養から外れて、社会保険料の支払いが生じる中小企業(従業員100名以下)の「130万の壁」は連続2年まで扶養のままとなります。

又、全国チェーンなどの大企業(従業員101名以上)で社会保険料の納付義務が生じる「106万の壁」は企業側への助成金で対応します。働く皆さんは、年収を考えながら仕事のシフト表を出す心配が無くなり、企業側も繁忙期の人手不足の解消に繋がります。

まずは、2年間の暫定制度ですが、この間に年金制度改正へ繋ぎ、本格的制度にブラッシュアップし、賃上げや正規職員化へと後押しします。

「130万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方が、繁忙期に労働時間を延ばすなどにより、**収入が一時的に上がったとしても、事業主がその旨を証明**することで、**引き続き被扶養者認定が可能**となる仕組みを作ります。

「106万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方の、厚生年金や健康保険の加入に併せて、**手取り収入を減らさない取組**を実施する企業に対し、**労働者1人当たり最大50万円の支援をします。**

(※)・社会保険適用促進手当を支給(社会保険料の算定対象外)
・賃上げによる基本給の増額
・所定労働時間の延長

※厚労省のチラシ参照

GIGAスクール構想 第2ステージへ！

私が文科大臣時代に始めたGIGAスクール構想は、小・中学生に一人一台の端末を整備し、様々な場面で活用され、日本の教育を大きく変える事が出来ました。円柱や球の体積は3Dで理解し易くなり、ネイティブな英語のヒアリングが可能となり、苦手分野の克服が出来るドリル、そして、プログラミング教育まで子供達の学習の幅は広がっています。また、宿題や小テストの採点の時間短縮等、先生方の働き方改革にも寄与しており、更なる充実が期待されます。約5年で機器の更新を迎えるにあたり、党としては、もはや端末は義務教育の必須ツール、国策として国の責任で整備する事を決定し、政府も実行する事となりました。来年度からは高等学校、まずは1000校への配備を決め、中学校からの切れ目の無いデジタル教育環境に力を入れてまいります。

但し、これはあくまでも教育のツールであり、先生に代わるものではありません。一部では教員を減らせる等のデジタル行革の議論もありますが、子供達と真正面から向き合う教育の重要性和確保も同時に守ってまいります。

